

会員3社が研究開発に参加

「知の拠点あいち重点プロジェクト」

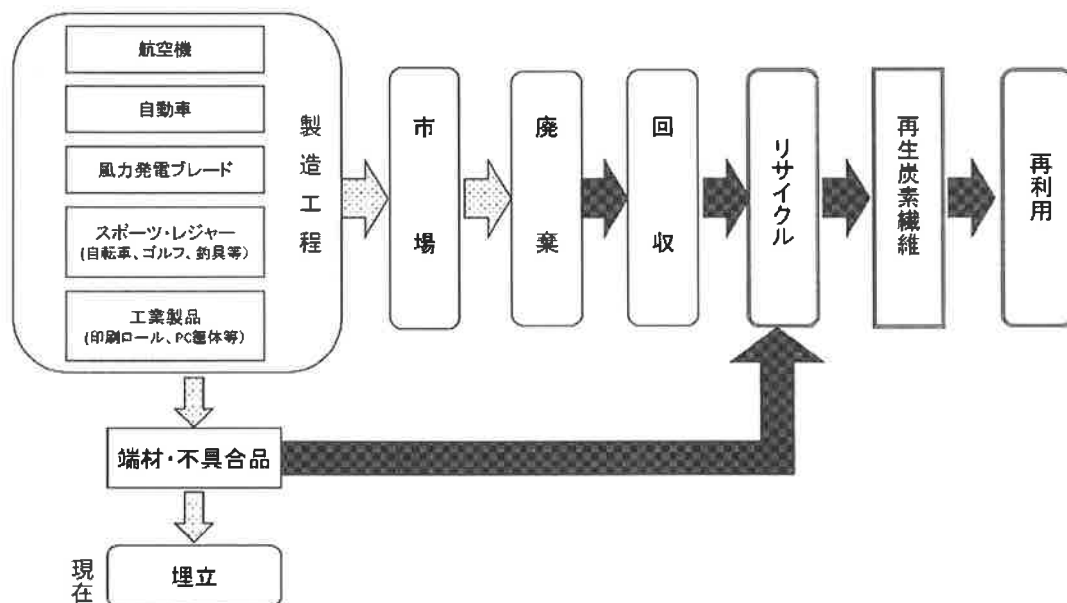
岐阜大学、愛知県、協会が連携図る

愛知県では、今年度から「知の拠点あいち重点研究プロジェクト（Ⅱ期）」として、「次世代ロボット社会形成技術開発プロジェクト」、「近未来水素エネルギー社会形成技術開発プロジェクト」、「モノづくりを支える先進材料・加工技術開発プロジェクト」の3つの研究プロジェクトを開始します。この重点研究プロジェクトは、「知の拠点あいち」を中心に、大学等の研究シーズを活用して県内主要産業が有する課題を解決し、新技術の開発・実用化や新産業の創出を目指す産学行政連携の研究開発プロジェクトです。

この度、岐阜大学を中心とし、あいち産業科学技術総合センターと中部日本プラスチック製

品工業協会の会員である川西塗装(株)、(株)鈴木化学工業所、(株)名機製作所が提案した「自動車軽量化のための熱可塑性炭素繊維強化樹脂の加工技術開発」が、プロジェクトの研究テーマとして採択されました。

現在、愛知県とその近辺には、官民の炭素繊維強化樹脂（CFRP）に関わる研究機関や製造拠点が集積し、一大拠点を形成しています。その中心となっているのはボーイングなどに翼等の構造体や部品を供給する航空機産業です。さらに、自動車からの二酸化炭素を削減し地球温暖化を防止するため、車体や自動車部品にCFRPを適用し、軽量化する研究が精力的に進められています。そのため、炭素繊維の世界需





CFRPプリプレグから回収された再生炭素繊維
(岐阜大学守富先生ご提供)

要は、現在の年間約5万トンから毎年増加を続け、2020年には14万トンへ急拡大することが見込まれています。現在、CFRP関連の廃材は年間2千トン程度発生しているといわれ、そのほとんどが埋め立て処分されています。自動車にCFRPが採用され、廃車からの廃CFRPが発生するようになると、廃棄CFRPの発生量は急速に増加することが考えられるため、リサイクルによる再利用が研究されてきました。現在、廃棄CFRPから炭素繊維を回収する技術は、様々な手法が開発され事業化も近い状況にありますが、その一方、再生炭素繊維の利用技術は、あまり進んでいません。

今回採択された研究では、岐阜大学守富教授のグループが中心となって開発した廃棄CFRPから炭素繊維を回収する技術を活用し、再生炭素繊維の利用技術を開発します。

計画では、あいち産業科学技術総合センター産業技術センター（刈谷市）が中心となって、再生過程の加熱処理により樹脂との親和性が失われたリサイクル炭素繊維に表面処理を行い、樹脂との結合性を高めます。

このリサイクル炭素繊維と樹脂ペレットを直接成形機に投入し、シリンダー内でオンラインブレンドして射出成形する小型の射出成形機（100トンクラス）の開発を目指します。安価なリサイクル炭素繊維を利用し、さらに直接ブレンドすることにより、コンパウンドを製造する場合に比べコストの削減が可能となり、高価な炭素繊維強化樹脂を比較的lowコストで提供することが期待できます。また樹脂組成の設計に対する自由度が高まることも特徴の一つで、製品開発現場での活用が期待できます。この成形機は、これまでの技術蓄積を生かして、(株)名機製作所が中心となって開発します。

開発した炭素繊維オンラインブレンド射出成形機を使用し、川西塗装(株)及び(株)鈴木化学工業所が、自動車関連部品を開発・試作します。また、試作過程でオンラインブレンド成形機の完成度を高めるため、(株)名機製作所へ成形機の改良についてアドバイスをを行います。

この研究には、中部日本プラスチック製品工業協会のご賛同をいただいておりますことを、この場を借りて感謝申し上げます。研究についてのお問い合わせは、あいち産業科学技術総合センター産業技術センター（TEL：0566-24-1841）または科学技術交流財団（TEL：0561-76-8356）まで。



知の拠点あいち（豊田市）

PLASTICS WORLD
YAMASO
山宗株式会社

本社 名古屋市区大曾根1-6-28 〒462-0825
TEL(052)913-6131 FAX(052)913-6138
東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海

営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼玉・西東京
茨城・浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜・京滋

NEX-IV

小さな機械。大きな金型。

—— 新型 電気式高性能射出成形機 ——

■東海営業所/TEL(0568)75-9555(代)
〒485-0039 愛知県小牧市外堀2-167

■岡崎出張所/TEL(0564)52-1430

■三重出張所/TEL(059)272-4065

■静岡出張所/TEL(054)685-8441

■浜松出張所/TEL(053)423-0205

NISSEI 射出成形機・金型・成形後処理システム
日精樹脂工業株式会社
http://www.nisseijushi.co.jp

■本社・工場/〒389-0693 長野県埴科郡坂城町
南条2110 TEL(0268)81-1050

スケッチ

「確かな品質 価値ある商品」

矢作産業株式会社

代表取締役 石川 勝敏

【経営基本理念】

自らの原点を見つめ、新しい価値の創造を通じて、人々の幸福、利益に貢献する。



本社工場

【会社概要】

矢作産業株式会社は1945年に創業、翌年の12月に会社設立した70年あまりの歴史を持つプラスチックの専門メーカーである。自動車産業の発展とともに売上規模を拡大させ、現在は自動車用部品を中心に月4000万個～4500万個の生産を行っている。

2003年にアメリカ、タイ、2011年には中国に生産拠点を設立し、世界市場に向け積極的な事業展開を進めている。

【事業内容】

熱可塑性及び熱硬化性プラスチックの金型製作と射出成形加工。

自動車用精密部品を中心に、試作から量産までの一貫生産を行ない顧客のニーズにダイレクトに対応出来る体制を構築している。

【製品紹介】

カーエアコン用部品



アクセルペダル用部品



その他：スタータ・オルタネータ用部品、エアバック、ラジエータ用部品、等

【生産設備】

・熱可塑性射出成形機	74台
30～550 t (横型)	55台
40～260 t (縦型)	19台
・熱硬化性射出成形機	28台
50～100 t (横型)	17台
50～100 t (縦型)	11台

【計測機器】

・三次元測定機	3台
・万能試験機	2台
・画像測定機	1台
・工具顕微鏡	3台
・表面粗さ測定機	2台
・マイクロスコープ	2台

【海外拠点】



Yahagi America Molding, Inc.
アメリカ合衆国 ケンタッキー州



Yahagi (Thailand) Co., Ltd.
タイ チョンブリ県



上海矢作精密工業有限公司
中国 上海市

技能検定学科講習会

受講者は70名

平成28年度技能検定学科予備講習会が7月16日名古屋企業福社会館で開催され、受講者数は最近では最低の70名であった。

講習会は午前9時30分開始、本試験に向けての対策と注意事項の説明があり、9時45分から模擬試験（真偽法50問+四者択一50問）に挑戦した。昼食休憩を挟んで午後12時15分より中部日本プラスチック職業訓練校林盛彦講師による解答と解説が3時間半にわたって行われた。

模擬試験の結果は、平均点は1級58.9点、2級57.0点、最高点は1級72点、2級75点であった。学科試験の合格は65点以上となっているので今回の模擬試験では67名中12名しか合格点に達していない。試験まで1ヶ月余りあるのでしっかり勉強して合格を目指して欲しい。また、間違いの多かった問題としては、プラスチック材料に関するもの、電気をはじめ公式を使った計算問題、図を使った問題などに間違いが多かった。



模擬試験問題の解説を熱心に聴く受講者



林盛彦講師

会場で「公開試験問題の解説」他関連書籍の販売も行った。

本試験は、8月21日（日）の午後に愛知学院大学日進学舎（愛知県日進市）で実施された。

平成28年度後期技能検定実施日程

1. 実施日程

項目	期・職種	後期（予定）
		プラスチック成形 特級 射出成形 3級 (ブロー成形 1・2級)
実施公示		平成28年9月2日(金)
受検申請の受付		平成28年10月3日(月)) 平成28年10月14日(金)
実技試験問題公表		平成28年11月24日(木)
実技試験		平成28年12月1日(木)) 平成29年2月12日(日)
	特級	平成29年1月29日(日)
学科試験		平成29年2月5日(日)
	特級	平成29年1月29日(日)
合格発表		平成29年3月10日(金)
合格証書交付		平成29年5月中旬

日本初のプラスチック射出成形機を開発

起源は、名機。

 株式会社 名機製作所

〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2番地
TEL 0562-47-2391(代) FAX 0562-47-2395

<http://www.meiki-ss.co.jp>

8AH型(1942年)

Heartful Technology
Yushin

株式会社ユーシン精機

本社・工場

京都市伏見区久我本町11-260 〒612-8492
TEL : 075-933-9555 FAX : 075-934-4033

中部統括営業所

愛知県豊川市大橋町2丁目62番地 〒442-0809
TEL : 0533-89-2021 FAX : 0533-89-2020

「共に歩む」正会員と賛助会員の交流コーナー

プラスチック中部では、正会員と賛助会員の交流を誌上で深めるため、『共に歩む』（賛助会員のコーナー）を掲載しております。今回は、㈱三洋製作所の紹介です。

❖よりご満足頂ける「金型」のご提供❖

プラスチック射出成形用金型は、成形メーカー様にとってはその良し悪しで、成形品の製造原価に大きな影響を及ぼします。耐久性、寸法精度はもとより、適切な冷却回路の設定、機能的なエアイベントは、サイクルタイムに大きな影響を与えます。何かお困りごとがあれば、何なりと、弊社本社工場営業部長（水野）nm-mizuno@sanyo-ssc.co.jpまでご相談ください。

- ☞ 創業60年と累計10,000型の製作実績
- ☞ 高品質と低価格、きめ細やかな対応の実現
- ☞ 自社内に成形部門があり、成形メーカー様の気持ちのわかる金型作り
- ☞ 成形機サイズ 5～550 t（協力工場では650 t迄）に対応
- ☞ 自動車、弱電、家電、医療それぞれの分野に豊富な実績
- ☞ 汎用樹脂から高性能樹脂（PEEK、PPS、PEI等）用と幅広い実績
- ☞ 2色成形用金型も多彩な製作実績

技術とハートがスパークする ドラマチック創造企業

- ◆ プラスチック射出成形用金型設計製作
- ◆ セラミック射出成形用金型設計製作
- ◆ MIM(※1)射出成形用金型設計製作
- ◆ プラスチック射出成形加工
- ◆ SEP(※2)射出成形加工

※1/MIM…メタル・インJECTION・モールド(金属粉末射出成形)
※2/SEP…スーパー・エンジニアリング・プラスチック(高性能樹脂成形)



Sanyo Seisakusho Co.,Ltd.

株式会社 三洋製作所

本社工場 (金型事業部窓口) TEL 052-621-5238 FAX 052-621-3501
〒458-0801 名古屋市緑区鳴海町字下汐田177番地

鳴海工場 (成形事業部窓口) TEL 052-622-7148 FAX 052-621-1377
〒458-0801 名古屋市緑区鳴海町字下汐田187番地

第二工場 山下工場 物流倉庫

<http://sanyo-ssc.co.jp>

訓練生合同学習に参加

ちこり村・馬籠宿を見学

愛知県職業能力開発協会が主催する「訓練生合同学習」が6月17日(金)に開催され、7団体・総勢97名が参加した。

職業訓練生の心身鍛練と敢闘精神及び団結力・行動力・冷静な判断力を養い、訓練生相互の友情と理解力等を深め職業訓練における技能向上の一助とすることを目的に開催。当訓練校からは6名が参加見学した。

◆ちこり村

西洋の高級野菜「ちこり」の国産化に挑戦している中津川市のちこり村を見学し、「ちこり」を実際に食べ「ちこり芋」から生まれた様々な商品を通じて、ちこり村の目指す3つの元気・日本の農業の元気・高齢者の元気・地元の元気について勉強と体験をした。

◆馬籠宿

中山道は江戸日本橋を起点とし、京都まで約530kmの道程で69の宿場がある。木曾には11の宿場があり馬籠宿は43番目の宿場となっている。

馬籠宿を散策することにより、歴史と文化を感じ伝統的建造物及び地域的特色を勉強した。

ちこり村・馬籠宿見学レポート

■星和化成(株)：Y.H

今回中津川市にある「ちこり村」を見学させて頂きました。ちこり村では「ちこちこ」という焼酎の製造工程を見学しました。ちこちこはちこりという野菜の根から出来ていました。ちこりを栽培し始めた時は根の部分は捨てていま

したが、もったいないという事で2年かけて「ちこちこ」という焼酎を造ったと聞き、捨てるものを2年で商品化するのはスゴイと思いました。

お昼は食堂のバイキングでちこりを使った料理を食べました。ちこりを使ったグラタンやズッキーニのケーキなど他ではあまり味わえないようなものがあり、全体的にヘルシーで体にもよさそうなものばかりでした。

次に馬籠宿に行きました。峠から坂を下りながら昔の街道をゆっくりと歩きました。道の両側にお土産屋や五平餅が売っていて見ているだけでも楽しかったです。道の端には生活用水が流れていたり、上から下の方を見る景色や雰囲気素晴らしかったです。たまにはこういう場所に来てみるのもいいなと思いました。

■(株)西浦化学：F.I

訓練校の生徒を含めた数十人でちこり村及び馬籠宿の見学に行ってきました。

ちこり村は「ちこり」という白菜に似ているキク科の野菜を主に取り扱っている施設で、ち



「ちこり」について多く学んだ訓練生



プラスチック原料販売乃着色加工

永興物産株式会社

本社 〒491-0822

愛知県一宮市丹陽町伝法寺 911 番地の 2

TEL (0586) 77 - 4033

FAX (0586) 77 - 8014

http://www.eikoubussan.jp



工業薬品・合成樹脂・食品添加物・包装材料



睦物産株式会社

〒450-0002

本社：名古屋市中村区名駅5丁目23番5号

TEL 052-571-5121(代) FAX 052-565-0346

支店：東京・大阪



馬籠宿でゆったりした気分を味わう

こりを様々な手法で加工・提供し、ちこりの良さを広める活動をしているそうです。ただ、ちこりは独特な苦味、酸味があり一般大衆には受け入れられにくい味なので、苦いのが苦手な小さな子供でも美味しく食べられるよう工夫してもらえたら良いと感じました。他にも「ちこちこ」というちこりを使った焼酎も造っており、こちらは爽やかな刺激と透き通る風味が心地よく、とても美味しいお酒でした。

また、ちこり村で採用されている「3R」の概念は全く職種が違う私たちの仕事でも活かせるものだと感じました。それは「Reduce：リデュース・廃棄物の発生抑制」、「Reuse：リユース・再使用」、「Recycle：リサイクル・再資源化」の3つの頭文字を取った造語で、これらはプラスチック成形という職業に於いても重要な要素だと思いました。

一方、馬籠宿は中山道にある観光地で、古くから宿場として活躍してきた場所です。近年は宿場としてではなく、古き良き日本の雰囲気を楽しむ、情緒溢れる観光地として有名になり、かの文豪島崎藤村生誕の地というのも相まって、

活気を取り戻してきています。

実際に行ってみると、かなりの急斜面であるのと路面がでこぼこの石で出来ているので、ただ歩くだけでも体力を使いました。しかしその途中で見られる視界一杯の自然や、昔ながらの木で作られた暖かみ溢れる民家が光景にマッチしており、街中では決して味わえないゆったりした雰囲気を楽しむことができました。

職業訓練校レポート

中部日本プラスチック職業訓練校では、6月、7月の授業で次の見学を実施した。

電気工学概論：タニグチ商店

金型の構造：人と車のテクノロジー展2016

提出されたレポートの一部を紹介する。

タニグチ商店見学レポート

■東洋理工(株)：K.O

6月4日(土)の電気工学概論で私達はタニグチ商店へ見学に行きました。見学の目的は、まず電気工学の勉強として機械の電源装置などの電気的な事を学ぶため、2つ目は同社で実際に使用されているプラスチック成形品で出来ている、かき混ぜ用の箸を見る事です。

実際に見学した感想として、同社では主に玉子焼きの製造を行っており、その製造工程がほぼ全て機械で行われていました。使用している機械は違うものの工程の流れとしては、私達の職場で造っている製品工程と同じでした。

玉子焼きが液体で鍋まで流れて行き、その後にかき混ぜながら焼いてできた1層分を5回重ねていくといった流れで完成まで造られて

TOYO
Customer's Value Up
 ～お客様の商品価値向上をめざす～
東洋機械金属株式会社 電動サーボ射出成形機 / 金型
<http://www.toyo-mm.co.jp>
 中部支店：〒465-0051 愛知県名古屋市中東区社が丘1-1202
 TEL.052-704-4500 FAX.052-704-3980

先端技術とトータルシステムで貢献 **KAWATA**
 成形現場に最適な装置をご提案します
株式会社 カワタ www.kawata.cc
 名古屋営業所 〒461-0021 名古屋市中東区大曾根1丁目2番22号
 TEL.052-918-7510 FAX.052-911-3450



タニグチ商店の工場内で稲垣講師の説明を聞く

いくのですが、私達が普段家で作る玉子焼きとは、やはりクオリティがかなり違い勉強になりました。

またかき混ぜ用の箸についてもサンプルで触らせていただきましたが、材料が弊社では使用していない物で、また新しいプラスチックの利用方法を学ぶ事ができました。試食もさせていただきました。味付けは薄味で玉子焼き本来の美味しさがあって今までに食べたことのない玉子焼きでした。もし、機会があれば同社の玉子焼きを食べるようにしたいと思います。

.....

■(株)鈴木化学工業所：H.H

電気工学概論の授業の一貫で、タニグチ商店へ工場見学させて頂きました。同社は愛知、岐阜、三重を中心に、主に企業に対して玉子焼きを製造販売している会社です。同社のこだわりとしては「デンプン、保存料を基本使わない事」「玉子焼きの端はおぼろに再利用したり、端を大きくしたりして無駄を無くしている事」が挙げられます。

玉子焼きを製造する機械は反時計回りに回転

しながら別々に焼いた5つの玉子焼きを合わせて作るという仕組みで、ヒータは電気とガスの両方を使っていました。電気ヒータよりガスヒータの方が安価であるが、ガスは電子制御が出来ない為、温度管理が難しく両立して使っているそうです。プラスチック射出成形に於いても油圧式と電動式があり、メリット、デメリットがありますが、自分の会社にも油圧式と電動式の両方があり、作っている物は全然違いますが似ている所があり驚きました。

また、玉子焼きを焼いている途中で卵をかき混ぜる機械の箸の部分にポリペッコ (PEEK) という特殊な材料を使用していました。

最後に玉子焼きとプラスチックではあまり接点はありませんが、工場内の端々に創意工夫が施され、モノ作りに対する考え方や品質管理、安全衛生の徹底など大変勉強になりました。

人とくるまのテクノロジー展

■(株)タイセイプラス：M.N

自動車技術展の展示会にて多くの自動車、部品、材料などのメーカーのブースを見学しました。展示されているものには、自動車のどの部品に使用されていて人や環境にどのような影響を与えるのか、色々な形で展示されていました。中でも自分が気になったのは住友理工のソフトエンジンカバー。内容は樹脂カバーにウレタンが組み付けてある従来品を高剛性ウレタンの一体品に置き換えるというものでした。効果は30%の軽量化と防音性能と衝撃吸収の向上で、資料にもグラフで比較されていました。自分の会社では顧客からの図面を元に製品を作るので、このように大きく製品を変えてしまう事はでき

プラスチックと未来を創る
Building the Future with Plastic

タイセイプラス

試作～量産まで、スピーディに対応します。

お問い合わせ Tel 052-409-3333 Fax 052-400-0354
e-mail tpj@taisei-plas.com


Sumitomo
SHI **DEMAG**

◆ 住友重機械工業株式会社 プラスチック機械事業部

国内営業部 中部営業所
〒465-0045 愛知県名古屋市長区姫若町14-1
営業：TEL.052-702-3801 FAX.052-702-3806
サービス：TEL.052-702-3803・3802 FAX.052-702-3806
URL <http://www.shi.co.jp/plastics>

ないのですが、数値で示されていてすごいと思いました。

もう一つはトヨタ紡織の木のペレットです。材料の中にはガラス入りのモノがあると授業で聞いていましたが、木が溶けるというイメージが無いのですごく興味を持ちました。成形品のシボ見本が展示されており、触って見ましたが肌色で肌触りの良い厚紙のような感じがありました。溶接にも良いとされており他のブースでも材料を展示している企業が多くあり、材料の開発が進められている事が分かりました。

今回の展示会を通して自分達が行っている部品がどこに使用されているかだけでなく、なぜその材料を使用しているのかなど、材料の特徴からも考えてみようと思いました。

■星和化成(株)：Y.H

今回、ポートメッセなごやで開催された「人とくるまのテクノロジー展2016」に見学に行きました。多くの会社が出展しており、車の自動運転が体験できるブースがあったり、普段見ることのできないエアバッグの構造が見えるブー



展示会に興味を抱く訓練生（会場前で）

ISONO いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市東区相生町55 〒461-0012
TEL(052)931-1211(代)
FAX(052)930-1975



展示品を熱心に見学する訓練生

スなど色々な会社がありました。

その中で私が印象に残っているのは、トヨタ紡織が展示していたアルファードやヴェルファイアに搭載されているシートです。今回「乗り心地」にこだわって開発されたシートが展示されていて実際座らせてもらおうと、車の座席というよりソファに座っている感覚で、さすが「乗り心地」にこだわって造ったことが分かりました。伸ばした脚を受け止めるオットマンや格納式テーブルなどを装備していたり、マッサージ機能も付いていてとても快適でした。

それに材料にもこだわっていて、ポリプロピレンに高耐衝撃バイオプラスチックを添加して、世界トップクラスの軽量化と衝撃強度を両立した軽量発泡素材が、ポリプロピレンにヒノキ粉を練り込むことで意匠性に富む木の風合いでリラックス・抗菌などヒノキの効能を有するプラスチック材料を使っているようです。普段アルファードやヴェルファイアに乗ることがないので、このような機会を得て知ることができ、大変勉強になりました。

株式会社 三幸商会

取締役社長 若尾 剛

名古屋市千種区内山三丁目3番2号 〒464-0075

TEL (052) 733-5111(代) FAX (052) 733-5141

Sanko Shokai Co., Ltd

3-3-2, Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan

TEL : (052) 733-5111 FAX : (052) 733-5141

《平成28年4～6月会員景況感調査報告（全国版）》

総回答数 264 社

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

東日本	74 社	神奈川県	35 社	中部日本	52 社	西日本	103 社
-----	------	------	------	------	------	-----	-------

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類	30 社	包装用容器・キャップ	43 社	電気・電子・通信部品	52 社		
自動車・輸送機器部品	99 社	住宅関連	10 社	医療機器	7 社	その他	20 社

3. 従業員数の内訳

20人未満	64 社	21～50人	64 社	51～100人	61 社	101～300人	47 社	301人以上	18 社
-------	------	--------	------	---------	------	----------	------	--------	------

4. 今期(平成28年4～6月)の自社業況について(右の数字は前回の結果です)(%)

	平成28年4～6月(実績)											
	前期(平成28年1～3月)比						前年同期(平成27年4～6月)比					
	1. 増加		2. 横這		3. 減少		1. 増加		2. 横這		3. 減少	
①生産・売上高	26.1	25.7	44.7	44.1	27.3	29.4	27.7	27.9	34.1	36.0	35.2	33.8
②製品単価	0.8	1.5	79.5	84.2	18.2	13.2	3.4	3.3	73.5	71.7	20.1	23.5
③採算	15.5	17.3	58.7	57.7	24.2	23.5	19.7	19.1	49.2	51.5	27.7	27.6
④所定外労働時間	16.3	16.5	62.9	61.8	19.7	20.6	14.0	16.2	59.1	59.2	23.5	22.8
⑤製品在庫	15.5	17.6	64.0	65.8	19.3	15.4	13.3	15.4	61.7	66.2	21.6	16.9
⑥樹脂原料単価	3.4	5.9	78.8	69.1	16.7	24.3	5.7	4.8	67.0	57.4	23.9	35.3
⑦総合判断	13.6	15.8	59.8	59.9	23.9	22.4	16.3	18.8	49.2	51.5	29.2	27.2
⑧来期の見通し (28/7～9の見通し)	18.9	18.0	54.5	61.0	20.5	16.2						

5. 当面の経営上の問題点(%) (右の数字は前回の結果です)

1. 売上不振	2. 輸出不振	3. 製品単価安	4. 取引条件悪化	5. 過当競争	6. 輸入品との競合						
40.9	40.4	2.7	1.5	41.7	37.5	5.3	2.9	15.2	14.3	3.8	4.8
7. 流通経費増大	8. 原材料高	9. 借入負担増	10. 貸し渋り	11. 人件費高	12. 採用難						
7.2	8.1	8.3	9.9	7.2	6.6	0.4	0.7	26.5	23.5	22.3	24.3
13. 技能者不足	14. 技術力不足	15. マーケティング力不足	16. 設備過剰	17. 法的規制	18. 為替問題						
26.5	29.8	19.3	20.2	12.1	11.8	2.3	2.2	1.5	1.8	6.8	5.9
19. 環境問題	20. 人材育成	21. 研究開発	22. 事業承継	23. その他							
1.1	1.5	40.9	43.0	12.1	8.5	10.6	8.5	3.4	3.7		



プラスチック用産業合理化機器メーカー
NAKAMURA
中村科学工業株式会社

本社工場 Head office & Factory 東京都町田市北野町字高塚101
TEL(0564)31-2919
FAX(0564)31-9435
URL <http://www.nakamurakagaku.co.jp/>

東京支店 Tokyo branch 〒192-0054 東京都八王子市小西町8-37
TEL(042)620-5466
FAX(042)620-5461

一生涯のパートナー

第一生命

第一生命保険株式会社
ホームページ
<http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

6. その他の意見がありましたら具体的にお書き下さい

- 従来月末締め20日払いが、月末締め月末払いに変更され、1ヶ月分の資金繰り負担が増えた。
- 7-9月期は悪化見通し。
- 人材難。
- 材料費の安定が必要です。
- 円高の影響が心配です。
- ここに来ての急激な円高、株安が日本経済へ及ぼす影響を懸念します。
- 人手不足（求人してもまったく応募が無い状況です）。
- 販売予測が立たない。
- 新規開拓。
- MMC水島生産停止。再開後が不透明である。
- 人材確保。
- 先行き不透明で不安感が増大。
- キュービクルを新調し古いキュービクルを処分する際に、PCB等の処分に高額のコストが発生する。国の支援が得られないものか？
- 熊本地震で自動車は5月まで3割減少したが6月で収束見込み。またサミットで遊技機器は3-5月停止状況であった。7月以降はいずれも回復見込みである。
- EU問題、予測不能。
- 人材育成には5~15年の長いスパンが必要だと悟りました。
- 従業員の高齢化がすすみ、引継ぎが上手くいかか心配です。現在「伝えて残す」をコンセプトに取り組んでいます。利益の再投資の可能性、リスク面にも注力し改善していく。
- イギリスのEU離脱の影響懸念。
- プラスチック製造業の製品単価は過当競争による単価安で利益の出ない取引条件であるため、景気回復にはほど遠い気がする。大手企業も設備投資はしない。下請け企業の負担が多くなり赤字になる事も考えられ投資は出来ないでいる。今後日本のものづくりはどの様に改善されるかご指導願いたい。
- EU問題、国内車及び電気メーカー等の不祥事、製造問題で国内も不況は必至。
- 自動車の巻き返し生産、受注増を実感するまでは厳しい日々が続きます。
- 横ばいといえども採算割れでは厳しい。
- 受注数量が減少方向です。新規品の受注競争が製品単価安で増々不採算である。生産効率を上げる為、徹底的に見直しが必要である作業工程を選出する。
- イギリスのユーロ離脱に加えて株価下落、為替での円高でデフレマインドの流れが強くなって来た様に感じます。中小企業の立ち位置が少なくとも厳しさが増した様です。次の手を打たなければ大変なことになります。
- イギリスの影響がどう出るのが心配です。特に円高になると国内生産が落ち込む可能性大。
- マンションの着工件数に大きく左右される商材の製造、販売をしているが、ゼネコンへの案件は多くあるらしいがいまだに着工されていない様で売上は減少を推移している。
- 急な円高がせっかく輸出を増してきたのに採算悪化で困っています。



三井住友信託銀行

名古屋営業部 TEL.052-242-7311
〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15番33号 栄ガスビル



第一実業株式会社
DAICHI JITSUGYO CO., LTD.

本社 〒101-8222 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地
(御茶ノ水ソラシティ) TEL03-6370-8600 (代)
大阪支社 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満宮5丁目14番10号
(梅田UNビル) TEL06-6366-2800
名古屋支社 〒460-003 愛知県名古屋市中区錦2丁目3番4号
(名古屋フロントタワー) TEL052-201-5471
URL: <http://www.djk.co.jp>

各分類ごとの経営上の問題点(平成28年4～6月期)

1.数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

2.傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

	全 体	製 品 別						
		自動車	日用品・ 雑貨類	容器包装・ キャップ	電気・電子・ 通信部品	住宅関 連	医療機 器	そ 他
売上不振	40.9	40.4	56.7	18.6	42.3	50.0	57.1	65.0
輸出不振	2.7	4.0	0.0	4.7	1.9	0.0	0.0	0.0
製品・請負単価安	41.7	45.5	46.7	32.6	42.3	40.0	28.6	50.0
取引条件悪化	5.3	7.1	3.3	9.3	1.9	0.0	0.0	5.0
過当競争	15.2	12.1	23.3	16.3	19.2	20.0	0.0	10.0
輸入品との競合	3.8	3.0	6.7	7.0	1.9	0.0	14.3	5.0
流通経費増大	7.2	10.1	6.7	4.7	5.8	20.0	0.0	0.0
原材料高	8.3	11.1	16.7	0.0	5.8	0.0	0.0	20.0
借入負担増	7.2	8.1	6.7	7.0	9.6	0.0	0.0	5.0
銀行の貸し渋り	0.4	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0
人件費高	26.5	26.3	36.7	25.6	28.8	40.0	14.3	10.0
採用難	22.3	21.2	20.0	25.6	30.8	30.0	14.3	5.0
技能者不足	26.5	23.2	30.0	27.9	38.5	30.0	14.3	10.0
技術力不足	19.3	19.2	13.3	18.6	19.2	10.0	57.1	20.0
マーケティング力不足	12.1	6.1	13.3	18.6	11.5	10.0	14.3	30.0
設備過剰	2.3	1.0	3.3	4.7	5.8	0.0	0.0	0.0
法的規制	1.5	0.0	6.7	2.3	0.0	10.0	0.0	5.0
為替問題	6.8	10.1	3.3	2.3	7.7	0.0	14.3	10.0
環境問題	1.1	1.0	3.3	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0
人材育成	40.9	44.4	30.0	46.5	48.1	40.0	28.6	25.0
研究開発	12.1	10.1	23.3	11.6	17.3	0.0	14.3	5.0
事業承継	10.6	10.1	13.3	14.0	11.5	10.0	0.0	10.0

未来素材をオーダーメイド
エンプラのトータルサプライヤーKASAGI

 笠置産業株式会社

本 社：名古屋市東区泉一丁目17番24号 〒461-0001
TEL(052)962-9500 FAX(052)972-7986
営業所：浜松・豊川・諏訪 工場：豊川



TOKYO 2020



NISSAY



TOKYO 2020
PARALYMPIC GAMES

東京 2020 ゴールドパートナー(生命保険)

各分類ごとの業況判断（平成28年4～6月期）〈前期比・前年同期比〉

1. 数字は単純平均％で表示しております

	全 体			団 体 別						製 品 別												
	前期比	前年比	前期比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比							
	増加	横這	減少	上昇	不変	下降	好転	横這	悪化	増加	横這	減少	上昇	横這	下落	好転	横這	悪化	好転	横這	悪化	
生産高	26.1	27.7	17.3	23.1	25.7	27.0	27.2	32.0	24.2	25.3	40.0	30.0	27.9	39.5	32.7	26.9	0.0	20.0	0.0	14.3	20.0	25.0
売上高	44.7	34.1	42.3	36.5	52.7	33.8	37.9	30.1	46.5	36.4	30.0	30.0	48.8	32.6	42.3	28.8	70.0	50.0	57.1	28.6	40.0	40.0
製品単価	27.3	35.2	38.5	40.4	21.6	35.1	31.4	34.0	28.3	37.4	30.0	36.7	23.3	25.6	21.2	38.5	30.0	20.0	42.9	57.1	40.0	35.0
	0.8	3.4	1.9	3.8	0.0	4.1	1.0	2.9	1.0	5.1	3.3	3.3	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0
	79.5	73.5	73.1	61.5	79.7	77.0	94.3	91.4	77.8	68.7	80.0	73.3	90.7	83.7	82.7	78.8	70.0	60.0	57.1	85.7	80.0	70.0
	18.2	20.1	23.1	32.7	20.3	14.9	5.7	5.7	21.2	26.3	16.7	20.0	9.3	14.0	13.5	9.6	30.0	30.0	42.9	14.3	20.0	25.0
	15.5	19.7	11.5	9.6	14.9	12.2	20.0	22.9	17.2	18.2	13.3	23.3	18.6	32.6	11.5	9.6	0.0	10.0	14.3	0.0	25.0	30.0
	58.7	49.2	53.8	57.7	62.2	54.1	65.7	48.6	51.5	45.5	60.0	43.3	65.1	51.2	69.2	55.8	80.0	70.0	71.4	85.7	40.0	40.0
	24.2	27.7	34.6	32.7	23.0	29.7	14.3	28.6	30.3	35.4	26.7	30.0	16.3	14.0	17.3	28.8	20.0	10.0	14.3	14.3	35.0	30.0
	16.3	14.0	15.4	15.4	14.9	10.8	20.0	14.3	19.2	13.1	10.0	6.7	18.6	23.3	17.3	15.4	10.0	20.0	14.3	0.0	10.0	10.0
	62.9	59.1	51.9	44.2	63.5	63.5	74.3	65.7	56.6	55.6	76.7	73.3	72.1	62.8	51.9	50.0	90.0	70.0	57.1	71.4	75.0	65.0
	19.7	23.5	32.7	38.5	21.6	21.6	5.7	20.0	24.2	30.3	13.3	16.7	9.3	11.6	28.8	28.8	0.0	0.0	28.6	28.6	15.0	25.0
	15.5	13.3	7.7	5.8	17.6	12.2	8.6	8.6	11.1	8.1	13.3	13.3	20.9	18.6	25.0	19.2	20.0	30.0	0.0	0.0	10.0	10.0
	64.0	61.7	69.2	71.2	58.1	59.5	74.3	62.9	68.7	71.7	66.7	60.0	62.8	60.5	50.0	48.1	70.0	50.0	100.0	71.4	65.0	65.0
	19.3	21.6	23.1	21.2	24.3	24.3	17.1	28.6	20.2	19.2	20.0	23.3	16.3	18.6	23.1	26.9	10.0	10.0	0.0	28.6	25.0	25.0
	3.4	5.7	1.9	0.0	6.8	10.8	0.0	2.9	4.0	5.1	10.0	16.7	0.0	2.3	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	15.0
	78.8	67.0	75.0	71.2	78.4	68.9	97.1	91.4	81.8	77.8	66.7	50.0	79.1	51.2	86.5	78.8	80.0	60.0	71.4	100.0	75.0	45.0
	16.7	23.9	23.1	26.9	14.9	16.2	2.9	5.7	14.1	16.2	23.3	30.0	20.9	44.2	11.5	13.5	20.0	30.0	28.6	0.0	15.0	40.0
	13.6	16.3	9.6	7.7	12.2	13.5	17.1	20.0	17.2	14.1	13.3	23.3	16.3	30.2	11.5	7.7	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	20.0
	59.8	49.2	53.8	57.7	66.2	48.6	71.4	57.1	56.6	54.5	56.7	36.7	65.1	44.2	59.6	50.0	90.0	60.0	71.4	57.1	55.0	45.0
	23.9	29.2	36.5	32.7	18.9	28.4	11.4	22.9	25.3	30.3	30.0	30.0	14.0	18.6	26.9	36.5	10.0	20.0	14.3	28.6	35.0	35.0
	18.9		21.2		13.5		25.7		26.3		10.0		27.9		13.5		0.0		14.3		5.0	
	54.5		61.5		64.9		28.6		54.5		46.7		55.8		50.0		80.0		57.1		70.0	
	20.5		17.3		18.9		25.7		14.1		40.0		14.0		26.9		20.0		28.6		15.0	

28～29年度委員会構成決まる

28～29年度の委員会構成が決定した。新任の環境委員会伊勢村委員長の挨拶及び、所属委員は次の通り。(◎は委員長、○は副委員長)

〈環境委員会〉



伊勢村委員長

この度、環境委員会委員長を仰せつかりました千代田合成(株)の伊勢村です。

最近マイクロプラスチックは、海洋環境において世界で大きな問題となっており、今年5月富山市で開催されました先進7カ国環境相会合でも、海の生態系にとって脅威だとの認識を確認されています。このような問題に限らず環境問題について、先輩委員長が続けられて参りました活動を継承しながら、子、孫の世代までずっと地球に優しいプラスチック成形加工メーカーを目指し、勉強会や情報交換会を進めて参りたいと考えています。皆様のご協力ご支援よろしくお願い致します。

◎伊勢村昌吾(千代田合成)、瀬川 憲(瀬川化学工業)、川西正克(川西塗装)、青山兼松(兼弥産業)、日高 淳(日多加テクノサービス)、都築孝弘(三鈴化成)。

〈総務委員会〉

◎中村公彦(大京化学)、後藤敏一郎(タイ

セイプラス)、児玉康彦(三扇化学)、伊勢村昌吾(千代田合成)、磯野正幸(星和化成)、小川博司(藤和ライト工業)、尾崎浩一(オプコ)、宇佐美教之(ウサミ化成)、鈴木啓之(鈴木化学工業所)。

〈文化広報委員会〉

◎井上登永(大喜プラスチック工業所)、○前田 真(山勝工業)、宇佐美教之(ウサミ化成)、大塚幸夫(名古屋燐寸)、酒井友樹(山宗)、柘植 崇(笠置産業)、西川一年(中部機工新聞)。

〈プラスチックの日実行委員会〉

◎横山真喜男(東洋理工)、服部和彦(和泉化成)、原田正道(中部エクストロン)。

〈技術委員会〉

◎尾崎浩一(オプコ)、○花井敏真(花井化成)、福岡正喜(名豊化成)、坂田武士(ゴトープラスチック)、門田秀忠(三光金型)、野場敦(野場電工)、加藤正彦(三洋製作所)。

〈会員増強委員会〉

◎磯野正幸(星和化成)、中村嘉久(佐野屋産業)、後藤敏公(みづほ合成工業所)、井上登永(大喜プラスチック工業所)、山下大介(大和電化工業所)、中村公彦(大京化学)、大塚幸夫(名古屋燐寸)、福岡正喜(名豊化成)、横山真喜男(東洋理工)、大松利幸(岐阜プラスチック工業)、米津文二郎(宝永プラスチック)。

取出用ロボット・FAシステムの総合開発



株式会社スター精機
名古屋支店

〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133

TEL 0587(95)7557 FAX 0587(96)1291

浜松営業所 TEL 053(432)6131 富山営業所 TEL 076(492)3260
静岡出張所 TEL 054(289)2241

本社・工場 / 〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 TEL0587(95)7551(代)
出雲工場 / 〒699-0631 島根県出雲市斐川町直江3538 TEL0853(72)4311

<http://www.starseiki.com>

技術とハートがスパークする
ドラマチック創造企業

プラスチック、セラミックス、MIM金型



株式会社 三洋製作所

本社工場 名古屋市緑区鳴海町下汐田177番地

TEL052-621-5238 FAX052-621-3501

〈国際交流委員会〉

◎大松利幸（岐阜プラスチック工業）、磯野正幸（星和化成）、石川勝敏（矢作産業）、塩谷國明（スター精機）。

〈技能検定委員会〉

〈射出成形〉◎原田一雄（三和ライト工業所）、○児玉康彦（三扇化学）、○立木 繁（則武化学）、大森文男（松栄工業所）、小川憲兒（東海化学工業）、瀬瀬英幸（交告プラスチック加工）、神谷浩孝（東海理化）、三浦康治（名豊化成）、増田隆幸（住友重機械工業）、山本英一（日精樹脂工業）、嘉藤太造（名機製作所）、中嶋慶二（職業訓練校）、梶田芳治（同）、浅井照光（同）塩川良雄（同）、恩田順一。

〈ブロー成形〉○尾崎浩一（オプコ）、杉山浩茂（ゴトープラスチック）、井上貴隆（大喜プラスチック工業所）、前田 真（山勝工業）、中嶋慶二（職業訓練校）、岡部盾雄。

中村公彦氏（大京）が優勝 プラス会 第267回例会

開催日 7月20日(水)
場所 スプリングフィールドゴルフクラブ
スタート 午前9時04分（アウト・イン）
参加者 22名
天候 晴れ
気温 34.9℃
優勝 中村公彦氏（大京化学）



優勝した中村公彦氏（右）

中小企業技能者育成講座 募集

▽受講日 11月8日(火)、15日(火)、
22日(火)、29日(火)

※上記日程のうち1日のみ受講

▽受講時間 午前9時～午後4時

▽場所 プラスチック成形技能検定場

▽内容 特殊金型を使用した成形実習

▽対象者 成形経験2年以上

▽定員 16名（1日4名）

▽受講料 10,570円

平成28年7月20日(水) スプリングフィールドゴルフクラブ

順位	会社名	氏名	OUT	IN	GRS	HC	NET
1位	(株)大京化学	中村 公彦	42	49	91	30	61
2位	(株)松井製作所	岡田 武史	53	49	102	36	66
3位	事務局	葛谷 喜信	46	47	93	24	69
4位	いその(株)	太田 茂	43	41	84	13	71
5位	(株)スター精機	室田 猛	40	38	78	6	72

プラスチック表面処理の 一貫生産が可能！

金型製作から成形、めっき、ASSYまでお任せください！

成形・めっき・蒸着・塗装・組立等
プラスチック表面処理の一貫生産メーカー



東洋理工株式会社

〒444-1193 愛知県安城市藤井町南山178番地
TEL: 0566-99-0851(代表) FAX: 0566-99-1355
URL: <http://www.toyoriko.co.jp/>

愛知県プラスチック成形工業組合が平成2年に設立した

ゆたかな老後の生活を守る

愛知県プラスチック成形厚生年金基金

名古屋市中区新栄町2丁目13番地
(栄第一生命ビル)

TEL (052) 953-8411
FAX (052) 953-8417

業界レポート

[協会・組合の動向]

▼理事会

7月13日（名古屋市工業研究所） 31名

(1)事務局より平成28～29年度の各委員会の委員長、委員について説明。審議の結果、原案通り可決承認。（本文14～15P）

(2)総務委員会で検討の平成28年度の合同支部会は11月25～26日の日程で、見学先は検討中で次回の理事会には報告したいと説明。審議の結果、原案通り全員一致で可決承認。

(3)事務局より全日本プラスチック製品工業連合会の担当窓口の経済産業省製造産業局の組織見直しが行われ、化学課から素材産業課に変更になったと報告。

(4)事務局より今年度の中部地区業界団体懇談会の開催要領について説明。今回は岐阜県の担当で10月21日に開催されると報告。

(5)横山会長より7月4日中日パレスで開催された中部プラスチック連合会の通常総会で現勝山会長（三協化成産業）が再任されたと報告。

(6)その他、委員会、青年会、年金基金、事務局報告。

▼総務委員会

7月13日（名古屋市工業研究所） 10名

(1)委員会構成について検討。

(2)合同支部会について検討。

(3)平成29年新年賀詞交歓会の講演会の講師について検討。

(4)中小企業経営者と学生との交流会への参加

者について検討。

(5)その他

8月31日（名古屋市工業研究所） 11名

(1)第53回永年勤続優良従業員表彰被表彰候補者について検討。

(2)平成29年度理事会の開催日程について討議。

(3)合同支部会について討議。

(4)中小企業技能者育成講座について討議。

(5)その他

▼文化広報委員会

7月21日（名古屋市工業研究所） 6名

(1)118号の反省及び119号の企画・編集方針を検討した。

(2)その他

[全日本プラスチック製品工業連合会]

▼中央技能検定委員会

6月27日（中央職業能力開発協会） 児玉委員

(1)現在発表できる内容のものは無いと報告。

告知板

【代表者変更】

▽正会員 第1支部 桂化学工業(株)
代表取締役社長 澤田俊也

▽正会員 第7支部 豊和化成(株)
代表取締役社長 河合邦彦

【会員代表変更】

▽正会員 第7支部 トヨタ紡織(株)
技能育成推進部 部長 小栗知之

【訃報】

▽正会員 第2支部 (株)みづほ合成工業所相談役（前社長）山内武利様が9月12日ご逝去されました。謹んでお悔やみを申し上げます。

プラスチックは暮らしのパートナー

11月14日はプラスチックの日

いい 樹脂

